

令和2年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名 鳥取県

都道府県名	鳥取県	自治体コード: 310000
事業名	令和2年度地域少子化対策重点推進事業	所要見込額 ※(注)1 11769 千円
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日	
地域の実情と課題(これまでの都道府県における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>当県は、平成22年に「子育て王国とっとり」の建国を宣言。最も子育てしやすく住みやすい県「子育て王国とっとり」の実現に向け、「子育て王国とっとり条例(平成26年3月25日施行)」を制定し、県民、事業主、保護者、行政等の様々な立場の者が連携協力して子育て支援等に取り組んでいるところである。</p> <p>さらに、平成27年10月に策定した地方創生のための「鳥取県元気づくり総合戦略」(平成27年度～平成31年度)(以下「総合戦略」という。)では、「①若者の出会い、結婚の希望を叶える②安心の出産・子育てを応援する③地域で子育て世代を支える」を掲げ、1対1の出会いの支援を含め、出会い・結婚から子育てまで切れ目なく支援するための取組を強化してきた。第2期(令和2年度～令和6年度)総合戦略を令和2年3月に策定する予定であるが、少子化の進行は未だとまっていないため、全国の先を行く子育て支援に向け取組を強化する。</p> <p>当県の少子化の現状については、合計特殊出生率は平成20年の1.43(全国17位)から、近年は1.6台にまで回復している(平成30年1.61(全国順位10位))。ただし、出生数は減少傾向が続いており、H30年出生数は4,190人となった。平均初婚年齢は全国平均より低いものの年々上昇しており、依然として晩婚化の状況にある(H30年 男性30.8歳、女性29.2歳)。平成30年度に実施した鳥取県少子化アンケートでは、「周囲で交際や結婚に至る男女の出会いがない」と回答した異性と交際していない独身者は73.8%、行政の実施する結婚支援の利用意向は74.1%と高く、身近に出会いのない独身者に対する行政の結婚支援が重要である。</p> <p>これまでの取組としては、平成27年度に1対1のお見合いをサポートする「えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)」を設置し、事業所間交流事業、婚活スキルアップ研修、鳥根県マッチングシステムとの連携等、えんトリーを核とした結婚支援強化に取り組んできた。</p> <p>また、若い世代を対象に、ライフプランを考えるきっかけとなるよう、鳥取県で生活すること、結婚生活や妊娠・出産・子育ての具体的なイメージ及び正しい知識を提供する出前講座を実施してきたところである。</p> <p>しかし、令和元年度に実施した有識者(学識経験者、結婚支援NPO法人、未婚者等)で構成される結婚・子育て支援検討会では、結婚支援の課題として「未婚者の婚活力の底上げ」、「出会いの機会の増加」、「えんトリーの認知度向上・会員増加」、「地域の世話焼き役の活用」等が挙げられ、引き続きえんトリーの機能強化とあわせ、地域の中での結婚応援機運醸成・活動活性化、早期のライフデザインの重要性や鳥取県での結婚・子育ての具体的なイメージの普及啓発に取り組んでいく必要がある。</p>	
都道府県における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>本県「総合戦略」では、3本の基本目標を定め、その一つである「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む～鳥取+住む～」において、「出会い・子育て」分野では、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.若者の出会い、結婚の希望を叶える</li> <li>2.安心の出産・子育てを応援する</li> <li>3.地域で子育て世代を支える</li> </ol> <p>ための取組を重点施策として掲げており、本施策のうち、結婚支援に係るものについては、上記重点施策の1に位置づけられている。</p>	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標※(注)4	<p>当県「総合戦略」における網羅的な数値目標は、別添のとおりとなっている。</p> <p>【結婚支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1対1の出会いの場「えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)」による成婚数:80組(平成27～平成31年)</li> </ul> <p>【温かい社会づくり・機運の醸成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業のうちに係るものについては、「総合戦略」の基本目標の一つである「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む～鳥取+住む～」において、「出会い・子育て」分野の目標と同様に、</li> <li>・合計特殊出生率:1.74(平成31年)とする。</li> </ul>	
参考指標 ※(注)5	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>婚姻数:2,329件(平成30年)、婚姻率:4.2(平成30年)、出生数:4,190人(平成30年)、出生率:7.5(平成30年)、合計特殊出生率:1.61(平成30年)</p> <p>えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)の会員数:1,057名(鳥根県会員で「えんトリー」会員とお引合せを希望する者310人を含む)(令和元年の「えんトリー」新規会員196名)(令和元年12月31日現在)</p>	
	1 優良事例の横展開支援事業	所要見込額 11,769 千円
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額 9,125 千円
	個別事業名 とっとり結婚応援プロジェクト事業	所要見込額 9,125 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円

事業内容	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		所要見込額	2,644 千円
	個別事業名	ふれあい体験ライフプランセミナー開催事業	所要見込額	2,644 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	2 結婚新生活支援事業		所要見込額	千円
	個別事業名			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6	無			

令和2年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書(都道府県分)個票

都道府県名 鳥取県 (都道府県: 鳥取県)  
 本事業の担当部局名 子育て・人財局子育て王国課

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	1-(3) その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	とっとり婚活応援プロジェクト事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日		
所要見込額 ※(注)1	9,125 千円 補助率: 1/2 (交付金所要額: 4,562 千円)		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>県では、婚姻件数及び婚姻率の上昇に向け、婚活イベント情報のメール配信、婚活イベント開催経費の一部助成、事業所間交流事業、1対1のマッチング(お見合い)事業を行う「えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)」の設置、えんトリーの機能強化(婚活力アップ研修、マッチングシステムの機能強化、市町村・企業等との連携強化)に取り組んできた。</p> <p>有識者からの声や、県民からのアンケートに基づき、今後、結婚に対する取組の中で解決すべき課題としては「未婚者の婚活力の底上げ」、「出会いの機会の増加」、「えんトリーの認知度向上・会員増加」「地域の世話焼き役の活用」が挙げられる。</p> <p>本個別事業は、従来から実施している事業に加え、上記の課題、改善点等を解消しつつ、えんトリーを中心とした更なる効果的な結婚支援の取組を行うことを目的としている。</p>		
(個別事業の内容) ※(注)3	<p>1.事業所間婚活コーディネーター設置事業 4,403千円</p> <p>&lt;事業の概要&gt;                  事業所間交流を仲介するコーディネーター2名を配置し、事業周知、交流イベントのセッティング等を行う。</p> <p>○対象者:同一業種・同一企業内での2~5名程度の同性グループ                  ○方法:HPでグループ登録(出会いたい業種含む)後、コーディネーターが1グループ同士、多グループ同士等の交流イベントを設定。                  ○他の取組との連携:コーディネーターの企業訪問の際、えんトリーの周知も図る。本イベント参加者でえんトリー未登録者に対してえんトリーの登録を働きかける、取組2のスキルアップセミナーで本イベントへの参加を促す、本イベントの登録グループに取組2のスキルアップセミナーの参加を促しカップル成立数を増やすなど、取組1の事業所間婚活、取組2のスキルアップセミナー、単県事業で実施するえんトリーへの登録促進を有機的に連携させる。</p> <p>&lt;現状と課題&gt;                  平成30年度は男性84グループ(224人)、女性57グループ(157人)と、女性の登録グループ数が少なく、女性グループの増加の要望がある。                  令和元年度も男性76グループ(216人)、女性55グループ(153人)と、女性グループが少ない状況が続いている(R1.12月末現在)。女性から「婚活を行っている」と知られたくない」「恥ずかしい」という声もあり、料理教室等と組み合わせながら女性が参加しやすいイベント内容を企画する必要がある。</p> <p>&lt;課題への対応&gt;                  そのため、R2年度は、生命保険会社の外交員による顧客へのチラシ配布等、PRを強化する。また、女性の登録が促進されるよう、食事での交流が主のイベントの他に、女性に人気の料理等の体験型とした中規模イベントも併せて実施する。</p> <p>&lt;経費内訳(事業費:4,402,200円)&gt;詳細は別添積算書①参照</p> <p>○イベントに係る経費 975,700円                  ※コーディネーター2名(責任者1名、その他スタッフ1名)分の人件費も含む。イベントに関する業務は30人日(1か月)。                  ・大規模イベント開催 429,000円                  開催数 3回 参加予定人数 60人×2回、50人×1回 合計170名                  ・中規模イベント開催 62,964円                  開催数 3回 参加予定人数 各回8名、合計24名                  ・小規模イベント開催 201,036円                  開催数 80回 参加予定人数 各回約6~7名、合計491名                  小・中規模合計 264,000円 515名</p> <p>○コーディネーター設置に係る経費 3,426,500円                  ・コーディネーター人件費 3,109,700円 ※2人配置(責任者1名、その他スタッフ1名)。                  コーディネーター設置に関する業務は330人日(11か月)                  ・コーディネーター設置運営費(広告料等) 316,800円</p>		

## 2.えんトリー登録者への婚活スキルアップ研修 1,090千円

## &lt;事業の概要&gt;

主にえんトリー登録者を対象とした婚活研修の開催費を、えんトリー運営受託者((一社)鳥取県法人会連合会)に対し補助する。(補助率10/10、補助上限1,090千円)。

※スキルアップサロン・個別相談会:身だしなみやマナー、自己PR方法、コミュニケーションを学んでもらう。

男女合同交流セミナー:スキルアップサロンで学んだスキルを実践してもらうもの。

カップル交流会:成婚カップル等をアドバイザーとして招き、交際中カップルの交際や結婚に向けての悩み相談を行う。

## ※補助対象先選定理由

平成28年度からえんトリー運営受託者である(一社)鳥取県法人会連合会が実施しているが、平成29年度から従前の委託事業から補助事業へ移行し、えんトリー運営者の自由度を高め、より効果的な事業実施ができるようにするとともに、次年度以降も運営者が自立的にセミナーの企画提案を実施できる体制としているところ。なお、鳥取県法人会連合会を補助対象としている理由は、当該セミナーはえんトリーでのマッチング効果を高めるため、えんトリー会員のニーズに応じた企画実施が必要であるが、鳥取県法人会連合会はえんトリーの運営受託者であり会員の活動状況やニーズを把握し、より効果的なセミナー企画実施が行えるからである。

## &lt;現状と課題&gt;

平成30年度は、総合的な婚活力アップセミナーの実施等の他、婚活支援の資格を持った出会いサポーター等による個別相談会実施等、きめ細やかなアドバイスを実施。目標参加延べ人数300人に対し566人参加した。ただし、依然として、「男性会員のコミュニケーション力が低い」という課題がある。また、1対1のマッチングについても「会員の男女登録者数の差が著しい(男性7:女性3)」という課題がある。

令和元年度も、県、市町村、えんトリーによる結婚支援連携会議において、「男性未婚者のコミュニケーション力が低い」「参加していただきたいけれど、セミナーに参加していただけない」という意見があり、引き続き、男性未婚者のコミュニケーション力向上、セミナー参加促進の取組、女性の登録者を増やす必要がある。

## &lt;課題への対応&gt;

そのため、令和2年度は、取組1により会員外の未婚者へのセミナー参加の積極的な呼びかけと併せ、知名度が高く、婚活支援の経験が豊富なカリスマ仲人等の県外講師によるセミナー実施により、参加者数増加、婚活カススキルアップ、セミナー参加者のうちえんトリー未加入女性に対するえんトリー周知・登録促進を図る。

## &lt;経費内訳(事業費:1,090,000円)&gt;詳細は別添積算②参照

## ○研修に係る経費

・スキルアップサロン・個別相談会 757,200円  
開催数 14回、参加予定人数 各回29~30名程度 計410人  
・男女合同交流セミナー 269,400円  
開催数 6回 参加予定人数 各回25名 計150人  
・カップル交流会 40,000円  
開催数 2回 参加予定人数 各回12名 計24人 合計 580名、22回

## 3.地域の仲人さんによる結婚支援強化・ネットワーク化事業 1,993千円

## &lt;事業の概要&gt;

ボランティアで仲人活動をされている方をえんトリーに登録し、自身ではマッチング相手を決められない、誰が似合いなのか分からない会員に対して、えんトリーの登録条件などをもとに適当と思われる相手を選んで仲人がマッチングを行うサービスを実施する。

登録された仲人に対しては、定期的にマッチングに関する研修、未婚者情報交換会を実施しスキルアップを図るとともに、実施したお見合い件数に応じてお見合い実施に係る実費を支援する。

## &lt;経費内訳(事業費:1,992,980円)&gt;詳細は別添積算③を参照

仲人募集旅費 80,000円/研修会費(会場費・講師謝金・講師旅費)208,000円/情報交換会費(会場費) 40,000円  
仲人活動実費支援費 180,000円/通信費・消耗品費 95,400円/チラシ作成費・印刷費 288,000円  
広告費 300,000円/仲人募集・紹介Webサイト作成・保守管理費 620,400円/消費税 181,180円

## ※広報媒体選定理由

チラシ:えんトリー協力企業、商工会、自治会、未婚者等に幅広く制度周知するため、えんトリースタッフが訪問・郵送の際、制度の概要を一目で伝えるツールとして安価で手軽なチラシを選定。

配布先…市町村 760部、農協・自治会 1000部、えんトリー協力企業 4000部、(一社)鳥取県法人会連合会会員 240部

フリーペーパー:若年層未婚者に周知できるため。

配布先…鳥取県東部圏域 64,000部、鳥取県中部圏域 37,200部、鳥取県西部圏域 56,700部

## 4.HPサイトリニューアル・プロフィール情報自宅閲覧機能追加 1,639千円

## &lt;事業の概要&gt;

現在、異性会員のプロフィール情報は県内3箇所のセンター内でしかタブレットにより閲覧が出来ず、会員からは「顔写真・個人情報を除くプロフィール情報を自宅で見たい」と要望が出ている。

また、えんトリーのHPサイトはスマホ未対応で見づらく、サービス内容等が十分伝えられていない。

そのため、えんトリーHPのスマホ対応・サービス内容やえんトリーの魅力を分かりやすく伝えるためのデザイナー新、異性会員のプロフィール

情報(顔写真・個人情報除く)の自宅閲覧機能追加を行い、会員の利便性向上及び会員増加に繋げる。

## &lt;経費内訳(事業費:1,639,000円)&gt;詳細は別添積算④を参照

・サイト作成(デザイン制作含む)1,221,000円(税込)  
・自宅閲覧機能追加 418,000円(税込) ※サイト運用会社の見積による。

## 【次年度以降に向けた事業の方向性】

鳥根県との連携をさらに強化し、登録者を増やすことで、マッチング支援を強化していく。

現在県が運営しているえんトリー(とっとり出会いサポートセンター)については、将来的には行政以外の公的な団体が独自で運営できる体制となるよう、自立に向けて段階的に整備等を行う。

【参考とした既存事業】 富山県 とやまマリッジサポートセンター連携事業

【事業実施にあたっての留意点】

本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

	KPI項目	単位	目標値
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	【アウトプット】取組1 大規模イベントの参加者延数(H30年度実績158人)	人	170
	【アウトプット】取組1 大規模イベントの参加者達成率(R1年度目標値90%)	%	90
	【アウトプット】取組1 中規模イベントの参加者延数	人	22
	【アウトプット】取組1 中規模イベントの参加者達成率(R1年度目標値90%)	%	92
	【アウトプット】取組1 小規模イベントの参加者延数	人	452
	【アウトプット】取組1 小規模イベントの参加者達成率(R1年度目標値90%)	%	92
	【アウトプット】取組1 小・中規模イベントの引合せ組数(H30年度実績 引合せ94組)	組	100
	【アウトプット】取組1 小・中規模イベントの引合せ達成率	%	85
	【アウトプット】取組2 スキルアップサロン・個別相談会の参加者数	人	325
	【アウトプット】取組2 男女合同交流セミナーの参加者数	人	120
	【アウトプット】取組2 カップル交流会の参加者数	人	20
	【アウトプット】取組2 各研修の参加者達成率	%	80
	【アウトプット】取組1のイベント参加者のうち、取組2のセミナーへの参加者延数((取組1の各イベント目標参加者数×達成率)の合計) 589人(153人+20人+416人)×70%=412人	人	412
	【アウトプット】取組1のイベント参加者のうち、えんトリーへの登録者数(R1.12月末現在コーディネーター事業新規登録者61人×15%)	人	10
	【アウトプット】取組3 仲人登録への働きかけ者数	人	80
	【アウトプット】取組3 仲人登録者数	人	30
	【アウトプット】取組4 えんトリーHPサイトユーザー数(H30サイトユーザー一月平均数1,600×105%)	人	1700
	【アウトカム】取組1 事業所間婚活イベントへ再度参加したいと思った参加者の割合	%	93
	【アウトカム】取組1 事業所間婚活イベントを友人等へ勧めたいと思った者の割合	%	93
	【アウトカム】取組1 事業所間婚活イベント参加により結婚に対する活動に前向きになった者の割合	%	83
	【アウトカム】取組2 えんトリースキルアップ研修により婚活への意欲が高まった参加者の割合	%	85
	【アウトカム】取組2 えんトリースキルアップ研修を友人等へ勧めたいと思った参加者の割合	%	85
	【アウトカム】取組3 仲人によるお相手紹介希望者(えんトリー会員約700人×8%)	人	55
【アウトカム】取組3 仲人によるお見合い件数(登録仲人30人×3件)	件	90	
【アウトカム】取組4 マッチングシステムによるお見合い申込の月平均件数(H30お見合い申込月平均件数160件×105%)	件	170	

	<p>【アウトカム】取組4 えんトリーHPサイトリニューアル後の新規えんトリー登録者月平均数 (H30新規登録者数の月平均25人×110%)</p>	人	28	
<p>・市町村との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5</p>	<p>市町村が行う婚活イベントと、県が実施する事業について相互に情報提供するなど、より効果的に、結婚を希望される方へ情報提供ができるよう連携する。</p>			
<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法※(注)6</p>	<p>平成29年度に、事業所による従業員への結婚応援の取組支援をするため、えんトリーと事業所のネットワーク化を図ったところ。また、事業所間交流コーディネーター配置事業において従業員へえんトリー等の結婚支援情報提供を行う「結婚応援企業」を増やし、結婚を希望する従業員に対して情報提供してもらう。</p>			
<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 鳥取県女性活躍推進課、人権・同和対策課  (配慮すること) 特定の価値観の押しつけにならないよう、事業実施方法等について助言を得ることとする。</p>			
<p>・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <span style="float:right"><input type="checkbox"/> 無</span></p> <p><input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <span style="float:right"><input type="checkbox"/> ②競争入札方式</span></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約 事業所間婚活コーディネーター設置事業、地域の仲人さんによる結婚支援強化・ネット(事業の内容) ワーク化事業、HPサイトリニューアル・プロフィール情報自宅閲覧機能追加 (随契の理由) えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)の機能充実のために実施することから、えんトリーの運営受託業者でなければ実施できないため。</p>			
<p>・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>取組名: _____</p> <p>有の場合の担当部局: _____</p>			

令和2年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書(都道府県分)個票

都道府県名 鳥取県 (都道府県: 鳥取県)  
 本事業の担当部局名 子育て・人財局子育て王国課

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		
関連事業メニュー	2-(3) 主に若い世代に対し、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプランを希望どおり描けるよう、その前提となる知識・情報を提供し、考える機会を持たせる取組		
個別事業名	ふれあい体験ライフプランセミナー開催事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日		
所要見込額 ※(注)1	2,644千円 補助率: 1/2 (交付金所要額: 1,322千円)		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本県はこれまで、少子化対策の一環として、結婚を希望する者に対する出会いの機会の創出に係る取組や、保育料軽減等の子育て世代の負担軽減のための取組といった、結婚から子育てまでの切れ目ない支援を行ってきた。これらの取組により、本県の合計特殊出生率(H28:1.60)は上昇傾向にはあるものの、その一方で、少子化の一因である若者の人口流出、未婚化・晩婚化、それに伴う出生数の減少は確実に進行しており、本県の県民の希望出生率(1.95)とは依然として大きな乖離がある状況にある。</p> <p>このような状況を踏まえ、これまでの取組を生かしつつ更に目標へ近づけるためには、今後近い将来、結婚や子育てを迎える若い世代に対するアプローチが必要であることから、高校生、大学生、新社会人等の若い世代を対象に、ライフプランを考えるきっかけとなるよう、鳥取県で生活すること、結婚生活や妊娠・出産・子育ての具体的なイメージ及び正しい知識を提供する出前講座及を実施し、若者が自らのこととして具体的にライフプランを考える機会を設け、若い世代が主体的に考え行動する意識付けの契機とする。</p> <p>また、男性の育児・家事時間が多い夫婦ほど第2子以降の出生が増加するとも言われており、男性の育児・家事参画の重要性に関する内容も盛り込むことで育児・家事参画の機運醸成を図る。</p>		
(個別事業の内容) ※(注)3	<p>取組1~3を実施し、若者のライフプラン形成を促進する。                  事業に実施にあたっては、類似の事業を実施しているNPO法人等と連携し、地域人材の活用・育成にも寄与する内容とする。</p> <p>1. ライフプラン応援出前講座事業(1,390千円)                  &lt;事業の概要&gt;                  助産師による妊娠出産の基礎知識(特に妊娠に適している時期、中絶・避妊、不妊リスク等)・いのちの大切さ・心と体の健康、仕事と家庭の両立についての講演と、乳幼児との触れ合い体験を実施する。                  講座は妊娠出産を強要するものではなく、受講者の望んでいるライフプランの作成を行うとともに、妊娠・出産を望んでいる場合に男女ともに考えて欲しいことを伝える内容とする。                  ○実施方法: 大学・短大・専門学校・企業・地域等20~30歳代の男女へのセミナー                  ○講師: 鳥取県助産師会</p> <p>&lt;現状と課題&gt;                  年齢が上がるほど妊娠率が低下し、不妊のリスクが上昇するが、実際にはあまり知られておらず、2人目不妊となるケースも多い。正しい知識をふまえてライフプランを作成してもらえるよう、これから第1子の妊娠出産を望んでいる若い世代への啓発だけでなく、第2子以降の子育てを考えている保護者世帯へも普及啓発を行うため、企業を対象として実施してきたが、十分な実施数に至っておらず、保護者世帯への普及啓発に課題がある。</p> <p>&lt;課題への対応&gt;                  子育て関連の他の事業において企業へアプローチする機会に合わせて本事業の案内も行き、企業に本取組を周知する機会を増やすことで実施企業数の増加を図る。                  また、若い世代の保護者がいる小・中学校のPTA等においても、本事業の講座を実施することで、第2子・第3子以降の子育てを考えている保護者世代に対する普及啓発に繋げる。</p> <p>&lt;経費内訳(事業費(税込):1,390千円)&gt;                  参加予定人数:30人程度×30回                  ・講師報償費936千円                  出前講座900千円=10千円(2時間)×3人×30講座                  企画会議等36千円=6千円×6名×1回                  (単価は前年度実績に基づく)                  ・講師旅費198千円                  出前講座 90千円=1千円×3人×30講座                  企画会議等18千円=3千円×6名×1回                  打合せ 90千円=1千円×3人×30か所                  (単価は前年度実績に基づく)                  ・需用費150千円                  消耗品(用紙、インク代、封筒、教材材料費等)、印刷製本費                  ・通信運搬費106千円                  電話代、ファクシミリ代、切手</p>		

2. 結婚や出産の基礎知識から学ぶライフプランセミナー(858千円)

<事業の概要>

高校生、大学生、新社会人等の若年層を対象として、ライフプランセミナー及び乳幼児ふれあい体験を実施する。  
 また、教育機関や企業に出向き、若年層や経営者・従業員に対して育児・家事参画の大切さを学ぶための講座(イクメンキャラバン)を開催し、地域社会全体での男性の育児・家事参画の機運醸成を図る。  
 ○実施方法:学校等での講演又は乳幼児ふれあい体験(学校、学年、学級単位などいずれも可)、新入社員研修でのセミナー、企業内研修  
 ○講師:乳幼児ふれあい体験実施NPO法人

<現状と課題>

主に高等学校を対象としているが、決まった学校でしか実施ができていない。  
 年度当初には出前講座等の活用計画が固まっており年度途中に実施に繋げることが難しい状況となっている。

<課題への対応>

教育委員会と協力し定期的実施されている学校長会等、県立学校関係者が集まる機会を活用し、年間計画が固まる前から情報周知を行うことで、新たな実施校(進学校)の獲得に繋げる。さらに年度途中でも機会を捉え、本取組について学校側の認知度を向上させることで次年度以降の実施に繋げていく。

<経費内訳(事業費(税込):858千円)>

- ・ライフプランセミナー 308千円 参加予定人数:25人程度×10回  
 講師等謝金 22千円×10回=220千円  
 ※乳幼児10人程度の派遣経費も含む。
- 企画運営費 88千円(※資料作成、事前調整等含む)
- ・イクメンキャラバン 550千円 参加予定人数:25人程度×30回  
 講師等謝金 11千円×30回=330千円  
 企画運営費 220千円(※資料作成、事前調整等含む)

3. ファイナンシャルプランナー・企業人から学ぶライフプランセミナー(396千円)

<事業の概要>

平成28年度に作成した、鳥取県の人生収支シミュレーションパンフレットを活用し、資金面での将来設計が可能なファイナンシャルプランナーが具体的な将来設計案による講演を行うことを通じて、都会と比較した子育て環境の充実度・都会と比較した将来にわたる収支状況(都会で就職すると賃金は高いが生活費も高いことなど)・豊かな自然、美味しい食物、美味しい水などの住環境等を伝え、将来、鳥取県内で就職し、生活することを選択する動機付けを行う。なお、取組1と取組2だけだと「子育て」に特化した講座となる。子育て王国鳥取県、として鳥取県の子育て環境の良さをPRしており、学生等これからの子育て世代に「鳥取県での子育て」を考えてもらう後押しとなるため、本取組を再度交付金活用事業として追加した。

<現状と課題>

主に高等学校や大学を対象としているが、決まった学校でしか実施ができていない。  
 年度当初には出前講座等の活用計画が固まっており年度途中に実施に繋げることが難しい状況となっている。

<課題への対応>

教育委員会と協力し定期的実施されている学校長会等、県立学校関係者が集まる機会を活用し、年間計画が固まる前から情報周知を行うことで、新たな実施校(進学校)の獲得に繋げる。さらに年度途中でも機会を捉え、本取組について学校側の認知度を向上させることで次年度以降の実施に繋げていく。

<経費内訳(事業費(税込):396千円)>

- 参加予定人数:100人×15回
- ・講師等謝金396千円(ファイナンシャルプランナー26.4千円×5校×3地区=396千円)

KPI項目	単位	目標値
【アウトプット】取組1 参加者数	人	1100
【アウトプット】取組1 参加者数の目標達成率	%	85
【アウトプット】取組2 参加者数	人	650
【アウトプット】取組2 参加者数の目標達成率	%	85
【アウトプット】取組3 参加者数	人	450
【アウトプット】取組3 参加者数の目標達成率	%	85
【アウトカム】取組1 参加者のうち、自らのライフプランの大切さを考えることができるようになった者の割合	%	85
【アウトカム】取組1 参加者のうち、妊娠・出産に関する正しい知識が得られたと思った者の割合	%	85



個別事業の内容

<p>・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4</p>	<p>【アウトカム】取組1 参加者のうち、セミナー等への参加を友人等に勧めたいと思った者の割合</p>	%	85
	<p>【アウトカム】取組2 参加者のうち、自らのライフプランの大切さを考えることができたようになった者の割合</p>	%	85
	<p>【アウトカム】取組2 参加者のうち、妊娠・出産に関する正しい知識が得られたと思った者の割合</p>	%	85
	<p>【アウトカム】取組2 参加者のうち、セミナー等への参加を友人等に勧めたいと思った者の割合</p>	%	85
	<p>【アウトカム】取組2 参加者のうち、子育てに対する理解が深まった者の割合</p>	%	85
	<p>【アウトカム】取組3 参加者のうち、セミナー等への参加を友人等に勧めたいと思った者の割合</p>	%	80
	<p>【アウトカム】取組3 参加者のうち、鳥取県内での就職、生活、子育て等について前向きに考えることができたようになった者の割合</p>	%	80
<p>・市町村との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5</p>	<p>住民への県が行う事業周知(参加の呼びかけ) 成果物(啓発用映像、調査・結果報告書、啓発教材等)の各市町村事業での二次的利用</p>		
<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法※(注)6</p>	<p>乳幼児触れ合い体験の実績のある県内のNPO法人や、県内の商工団体と連携することにより、“本物の体験”や“生の声”をセミナー受講者へ伝え、より効果的なライフプランセミナーとする。</p>		
<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 鳥取県女性活躍推進課、人権・同和対策課  (配慮すること) 事業実施にあたりセミナー等の内容が「男女共同参画」「セクハラ・パワハラ」「特定の価値観の押しつけ」等の観点から問題がないかどうかを事前に確認する。</p>		
<p>・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <span style="float: right;"><input type="checkbox"/> 無</span></p> <p><input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <span style="float: right;"><input type="checkbox"/> ②競争入札方式</span></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約 (事業の内容) セミナーの実施</p> <p>(随契の理由) 県内で乳幼児ふれあい体験を実施しているNPO法人や出産に関する専門家である助産師のノウハウを活用しより効果的に事業実施するため</p>		
<p>・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>取組名: _____</p> <p>有の場合の担当部局: _____</p>		